

平成 25 年度関東農政局国営土地改良事業等再評価技術検討会（第 3 回）
北総中央地区の議事概要

1. 対象地区

北総中央（ほくそうちゅうおう）地区

2. 開催日時

平成 25 年 7 月 22 日（月曜日）13 時 30 分～15 時 00 分

3. 場所

さいたま新都心合同庁舎厚生棟 1 階文化教養室 2
（埼玉県さいたま市）

4. 概要

- 技術検討会（第 2 回）における技術検討会委員の意見を踏まえ、再評価結果の修正案を説明し、了承を得た。
- 技術検討会委員により、国営かんがい排水事業「北総中央地区」の再評価結果に対する「技術検討会の意見」の取りまとめが行われ、委員長より以下のとおり提示された。

〈技術検討会の意見〉

本地区は、農業就業人口、耕地面積は減少傾向にあるものの、経営規模の拡大が進み、首都圏への生鮮野菜等の食料供給基地として重要な役割を担う地域にある。

これまでに、主要施設の整備がほぼ完了しており、現在、末端ほ場の畑地かんがい効果を早期に発現させるため、地域用水機能を有する末端用水路の整備が進められている。

現地調査の結果等から、地元農家は地下水に頼らず安定的に利用可能な畑地かんがいの重要性について十分認識している。

用水供給面積も毎年確実に増加する傾向にあることや、地域用水機能として消火活動に活用され定着しているなど、事業の効果は着実に現れており、今後も地域の振興に貢献していくものと期待する。

今後は、事業完了を見据えて、事業効果の早期発現やコスト縮減を要望している関係団体と連携し、関連事業ともども環境との調和に配慮しながら、着実に事業推進していくことを望む。